



学校だより 4月号

つなぐ



はじまりは、ここから

～令和8年度の目標は？～

今年の桜は長持ちかな？少雨の傾向で水不足の地域がありました。学校から見える富士山は真っ白ですので、最近雨が多いのでしょう。春先は天気不安定でまた季節の変わり目です。健康管理には気をつけましょう。

まずは月並みの言葉ではありますが、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度、608名の高校生と53名の中学生を新たに迎え、令和8年度が始まりました。学校にとって1年の始まりは4月です。日本ではこのタイミングで大きく生活環境が変わるといふ人が多くいます。これから始まる新たな生活にワクワクする期待をもつ人がいれば、環境の変化に戸惑いながら本当にこの場所で馴染めていくことができるのかという不安をもつ人がいると思います。むしろ期待と不安が入り混じった複雑な気持ちをもっている人が多いのでしょうか。「そのうち慣れるから。」時間が解決してくれることがあるかもしれません。でも今が大切であると思っている人がほとんどでしょう。まずは学校生活を中心とした生活リズムを少しずつ作るようにしましょう。また悩みは一人で抱えるのではなく、周囲の方を頼ることができるといいですね。学校では担任の先生に相談するなど自分の思いを述べる環境をつくっていきましょう。保護者の方にもお願いがございます。ご家庭でお子様の様子をよく見て、話を聴いてあげてください。些細なことでも心配なことがあれば学校までご連絡ください。特に4月は事件や事故が多い時期となります。自宅から学校までの通学経路を確認しお子様の登下校に関わるようお願いいたします。

ところで、私は毎年この時期に生徒の皆さんにお願いをしています。それは、1年の目標をつくりましょうというものです。日々、目的や目標を考えずに何となく過ごすことは可能です。しかし、その生活は心豊かで充実したものとなっていますか？なぜ、目標をもつことが大切なのでしょう？目標を設定することでゴールが決まります。そのゴールに到達するためには人は道筋を考え、実行しようと行動することになります。また行動を見直し改善することでより高いゴールに到達することも可能となります。小さなゴールを積み重ねた先には自分が目指したい大きなゴールが見えてくるとつながるからです。もちろん目標の設定の仕方には注意が必要です。コツは少し背伸びをすれば達成できるゴールをつくること。目標は達成することに意義が見えるのです。学校の1年の始まりにあたり、目標をつくってみてはいかがでしょうか。

今年度、学校のテーマは「NEXT STAGE～時代・地域・世界とつながる魅力ある学校の実現～」と掲げました。生徒及び保護者の皆様に私学ならではの付加価値をもう一步踏み込み、本校の教育活動が見える形で提供したいとの思いをこめています。ただし、何事も基礎や土台が大切です。まずは3つの「安」（＝安心・安全・安定）という言葉をお大切にしたい学校を作ります。重点目標は3点。学習習慣を身につけ学力向上に取り組みます。また多様性をキーワードに集団生活のルールやマナー指導を徹底してまいります。そして第一希望の進路実現に向けた個別指導を徹底し取り組むようにいたします。生徒の皆さんが笑顔に学校に来てくれることが基本です。そこから何をやりたいのかは、自らが考えていくことです。私たち教職員はその支援ができるよう日常の学校生活を大切にして、生徒一人ひとりが様々なことにチャレンジできる場を提供できるように努めてまいります。学校とは生徒・保護者・教職員の三者が中心となって協力して作るものであると認識しております。変わりゆく社会や時代の流れの中で教育を推進する本校は、生徒の皆さんとともに歩んでまいります。保護者の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。